

山口県感染症発生週報

(第32週: 2023年8月7日～8月13日)

1 全数把握感染症

【2類感染症】

・結核: 2例(下関1、周南1)

【4類感染症】

・SFTS(重症熱性血小板減少症候群): 1例(宇部)

【5類感染症】

・梅毒: 2例(下関1、宇部1)、第30週追加 1例(宇部)



フタトゲチマダニ

(SFTSウイルス等を媒介する)

2 定点把握感染症(5類感染症)

(1)特記事項

- ・インフルエンザ: 県全体の報告数が減少しました。迅速検査診断結果でA型陽性が16例、臨床診断・型不明が153ありました。
- ・新型コロナウイルス感染症: 県全体の報告数が減少しました。
- ・RSウイルス感染症: 県全体で発生が多い状況です。下関、周南、防府、宇部、長門、萩で発生が多い状況です。
- ・手足口病: 周南で増加し警報レベルとなりました。防府で警報レベルが継続しています。[警報レベル: 周南(1週目)、防府(5週目)]
- ・ヘルパンギーナ: 周南、山口で警報レベルが継続しています。[警報レベル: 周南(10週目)、山口(9週目)]

※警報レベル・注意報レベルの基準値詳細についてはHPをご覧ください。
<https://kanpoken.pref.yamaguchi.lg.jp/jyoho/report2013/keihotyuuhiho.php>

(2)週別発生状況

疾患名	30週	31週	32週	疾患名	30週	31週	32週
インフルエンザ	207	202	169	ヘルパンギーナ	143	123	83
新型コロナウイルス感染症	1257	1419	993	流行性耳下腺炎	2	1	12
RSウイルス感染症	109	119	92	急性出血性結膜炎	0	0	0
咽頭結膜熱	2	3	4	流行性角結膜炎	1	3	1
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	61	32	44	クラミジア肺炎	0	0	0
感染性胃腸炎	153	123	107	細菌性髄膜炎	0	0	0
水痘	4	2	1	マイコプラズマ肺炎	1	2	0
手足口病	137	174	124	無菌性髄膜炎	0	0	0
伝染性紅斑	0	0	0	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0
突発性発しん	13	9	18				

(3)地域別発生状況

疾患名	下関	岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	長門	萩	全体
インフルエンザ	20	20	1	38	5	40	39	1	5	169
新型コロナウイルス感染症	116	140	73	148	89	175	157	54	41	993
RSウイルス感染症	18	4	0	15	13	1	24	4	13	92
咽頭結膜熱	0	0	0	2	2	0	0	0	0	4
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	6	21	0	8	1	0	8	0	0	44
感染性胃腸炎	5	1	4	49	1	10	31	0	6	107
水痘	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
手足口病	29	8	2	40	15	10	20	0	0	124
伝染性紅斑	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
突発性発しん	5	0	0	5	2	3	1	1	1	18
ヘルパンギーナ	25	3	0	31	5	10	8	1	0	83
流行性耳下腺炎	0	11	0	0	1	0	0	0	0	12
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

3 病原体検出等情報(臨床診断名: 検出された病原体)

・インフルエンザA型: インフルエンザウイルスA/H3亜型(A/香港型)(咽頭ぬぐい液: 第32週採取)